

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

業務用調味料メーカーとして商品開発・生産技術・品質保証体制で他社の追随を許さないプロのためのプロ企業として強固な財務体質と高収益を誇る小粒だが光り輝く高付加価値...

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の磨き込みと進化

国内の業務用調味料市場の開拓・拡大に注力。生産設備増強と人材採用で生産能力を強化

2. 事業領域の拡大と新たな価値創造

海外事業を将来を担う柱と位置づけ。WAKOU USA INC.の北米市場展開を継続し売上拡大を推進

3. 組織改革と人材育成

社員の意識と旧来型業務を構造的に変革。製造・営業面の生産性向上で高収益構造を構築

③ 対処すべき課題

① 国内事業の構造的改革

- ・エネルギー・物流コスト上昇への対応
- ・製造・営業の生産性向上実現
- ・中長期成長に向けた体質転換

② 海外事業の採算性向上

- ・WAKOU USA INC.の工場稼働率上昇による製造原価率低減
- ・北米業務用調味料市場でのラーメンスープ関連製品拡売

③ 経営環境の不確実性への対応

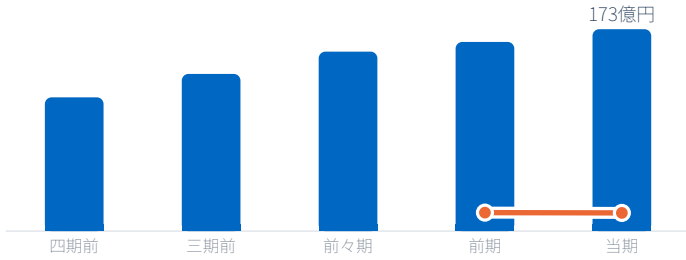
- ・少子高齢化による人口減少への対策
- ・物価高騰とエネルギー・物流コスト上昇の影響回避

面接で使えるポイント

- ・中期経営計画『ザ・グレートリセット』の3つの基本方針に基づく具体的施策を実行
- ・WAKOU USA INC.が2015年9月に稼働後、北米市場でラーメンスープ製品を展開中
- ・業務用調味料メーカーとして『三つの誠実』（お客様・商品・社員）を実践する企業文化

証券コード 2813

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
173億円営業利益率
9.0%財務健康度
61点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 39.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
541万円

食料品内 94位/120社

平均年齢
39.2歳

食料品内 101位/121社

平均勤続
10.8年

食料品内 100位/121社

女性管理職
3.5%

食料品内 96位/106社

男性育休
28.6%

食料品内 87位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 和弘食品(株)【2813】：決算情報

